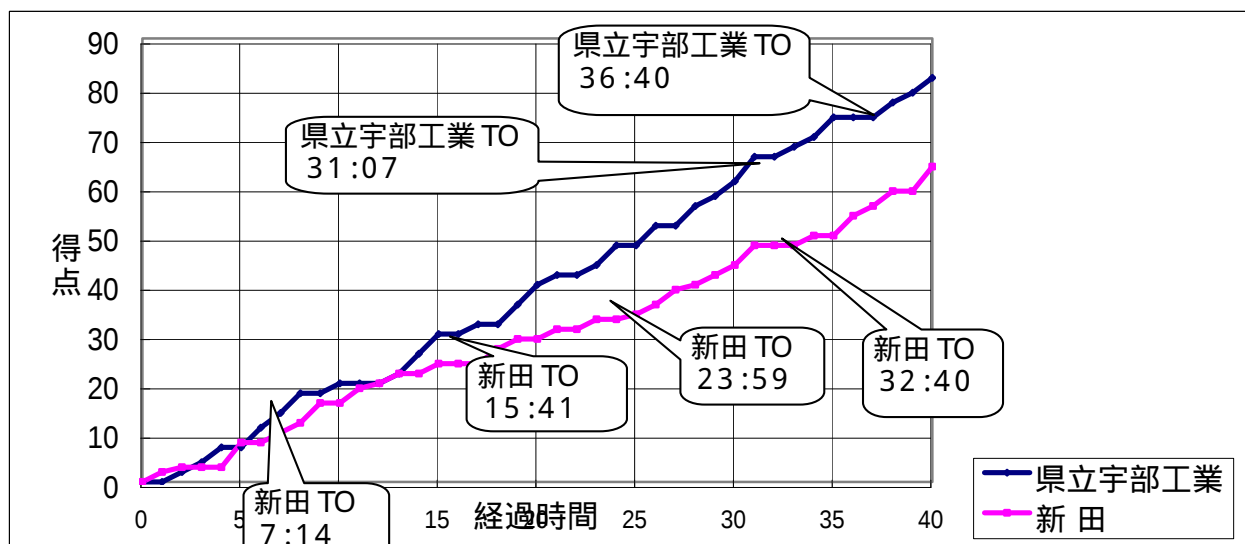


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	A2	11:10	男子 1回戦
期日	2007年（平成19年）7月29日（日）	県立宇部工業	82	20 - 16 20 - 13 21 - 15 21 - 20 -
会場	唐津市文化体育館	山口	○	64 新田 ● 愛媛

主審 嶋田博昭

副審 江島尚



県立宇部工業

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	宗野 克洋	24	1	8	5	2
○ 5	池田 親平	12	0	6	0	4
○ 6	岸本 大祐	13	2	2	3	2
○ 7	摩嶋 憲樹	18	0	8	2	2
8	有馬 勇斗	0	0	0	0	0
9	三浦 晃裕	0	0	0	0	0
○ 10	辰本 将和	11	1	2	4	4
11	三戸 義朗	0	0	0	0	2
12	竹中 研二	0	0	0	0	0
13	竹本 達矢	0	0	0	0	0
14	小森 敬介	0	0	0	0	0
15	村田 悟志	4	0	1	2	1
16						
17						
18						
コーチ	西村 修					
合計		82	4	27	16	

新田

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	玉岡 勇人	27	2	8	5	4
○ 5	山川 和紀	12	2	2	2	3
○ 6	三島 祥平	19	0	8	3	5
○ 7	平田 和弘	4	0	1	2	5
8	矢野 慎也	0	0	0	0	0
9	武智 悠介	0	0	0	0	1
10	田下 友彦	0	0	0	0	1
11	夏井 新太郎	0	0	0	0	0
12	山崎 貴也	0	0	0	0	0
○ 13	大西 竜平	2	0	1	0	4
14	藤田 一輝	0	0	0	0	0
15	長元 一希	0	0	0	0	0
16						
17						
18						
コーチ	玉井 剛					
合計		64	4	20	12	

○はスターター（はキャプテン）3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

中国大会を圧倒的な力で征した宇部工業が、#4 宇野を中心としたコントロールバスケットを展開し82対64で今大会29回目の四国の雄、新田高校を下し2回戦へ進出する。

第1P 双方マンツーマンディフェンスでスタートするが、共に立ち上がりは硬くイーजीミスで得点が伸びない。宇部工業#6 岸本の華麗な3Pで早めにチームのリズムをつかみ始める。新田は#4 玉岡の#3Pドライブインで食下がり20-16で終了する。第2P 開始早々に新田#5の3Pで1点差となるが、宇部工業の堅実なディフェンスが力を発揮し、途中4連続ゴールで前半を11点リードで終了する。第3P 前半のスタートメンバーで双方後半もスタートする。外角のシュートを多投し始めた新田だったが、身長に勝る宇部工業は確実にリバウンドを制しファーストブレイクからの得点し宇部工業17点リードとなる。第4P なんとか追いつきたい新田は#4 玉岡 #6 三島が攻守に力を発揮するが、単発で展開は好転しない。最後まで安定したバランスでゲームを運んだ宇部工業。あきらめることなく、チーム全員でゲームを盛り上げた新田。高校生らしい爽やかな試合展開で、大変好感的な持てるゲームであった。

記載者 杵 島 恒 (所属) 佐賀県バスケットボール協会